

七つと十七万人が

とつた返した七夕祭り

平名物七夕祭りは危ぶまれた天候も十六日には幸 万人。延人数で見ると常勢交通取扱い二十万人平 いかい復、久し振りに想まれた好天候に市内はも 賑取扱い七万人、これに市内居住者三万と数える ちろん近在町村から押し寄せた観客に未留存の盛 何と三十万人を突破する盛況で、雨にたられ 況 身動きもならず押し寄せた観客は夜の明け 昨午に近 ぬれぬれついでに、この日の入出はサツト十七

迷子廿名も出た

汗たぐりのお巡りさん

この日の迷子だけでも二十名を突 破しているが、全警員出動で二十 四時間、入浴と炎天の中で交通整 理に、犯罪の防止に汗だくの活躍 をしてきた市警の適切な処 置で大事に至つたものは無く、市 警員らの不眠の活躍は市民感謝の 的である。また市警員に協力し 顧客に冷たい水のサービスなどをし た親切な消防団員の行為も、平 名物七夕祭りに好印象を残した

七夕入賞者

団体賞は二丁目
一位 二丁目商店会
二位 三丁目、一丁目商店会
三位 東区会(六、七丁目)、銀 座街、中央通り

個人のお入選

一位 カミヤ呉服店
二位 ヤマカ運動具店、ナカヤ 洋服店

七夕売上げ

七夕祭りで平市に落ちた金は平市 商工界の調べによると飾付に費さ れた総額は推し七十七万七千餘圓に 三千万円以上をあげており、これ は七夕祭りで商街に落ちた金は三 千万円前後とみられている

▽佳作四、五丁目、新川町、才畑 小路、新田町
▽三位坂本紙店、三味、松月堂
▽四位いずみ屋、富士屋食堂、 常盤ヤミー
▽五位坂田金物店、常陽銀行、 三幸デパート、平野印刷、尾張 屋紙り、寶珠薬局、新豊ガラス 店、吉乃家、佐藤いす店、叶多 金物店
▽特選金物店写真(右左)見 本本七夕飾り(左)常勢交通 の花飾(左下)団体一等の二丁 目の七夕飾り

夏祭十八日行事

平夏まつり明日の催物は、午後七 時から御公園でスケエアダン ス大会

内郷七夕祭 入賞者決定

内郷町の七夕祭りコンクール大会 審査は十五日行われ、次の入賞者 が決定した

拳闘遊びで即死

加害者は平工の拳闘部員

十六日午後七時半ころ御前町大工 校二年生と本校二年生とが数人を 倉屋佐川正君(二回)と平工高 校二年生とが数人を 倉屋佐川正君(二回)と平工高 校二年生とが数人を

君の同級生に構って、おちおちボク シングのまねごとをして、おちおち 佐川君は根本的に腹を刺された。 苦悶もなく絶命した

謝罪廣告

昭和二十七年八月二十六日(常勢毎日新聞三九五九)二面掲載 の「被殺者常勢高橋君、常勢交通に非難」と題する記事 は事実無根につき当時の編集責任者として此処に謝罪致します
昭和二十八年八月十七日
元 編 長 池田 一夫
現 編 長 長 池田 一夫
常勢交通 K K 御中

平に幼児変死

十六日午後二時半ころ平市手つか み町土居上武夫さん長男長男(年 八)が変死したと平市警に届出があつたので出出医 師が検死したところ生来虚弱児で 衰弱死と判つた

縣選手権軟庭会

壮年では大坪藤田組優勝

二十八年東北六県対抗軟式庭球 大会県選 兼 県選手権軟式庭球 大会は、八月十六日午前八時 手塚大会は、八月十六日午前八時 手塚大会は、八月十六日午前八時 から一般、学生男女約二百六十 名が市営公園、磐城女子高校コ ートに参加して開かれた

湯本の入賞者

湯本町では十五、六の両日厳密な 結果、入賞者次の通り
一等(三千円)常陽銀行湯本 支店
二等(二千円)九頭屋屋 洋品店、岩瀬旅館
三等(千円)新滝旅館、吉田屋商店
▽佳作(五百円)丸一商店こ いと旅館、高本旅館、湯の香、 小島商店、西山時計店、八矢時 計店、石塚洋品店

戸部系三礦 安堵してスト解除

夏頭手当て五千五百円を要求して十 五日午前六時一番から七十四時 間ストに突入した常日鉱傘下の戸 部、山崎、小田の三礦は、会社側 の懇請で十六日午後二時から平市 労働会館で交渉を行ったがなかな か決まらず交渉は翌日に待越した
七日午前五時会社側が提案した戸 部二千六百七十円山崎二千四百四 十円小田二千五百円の額で妥協 した。またストを解き仕事に入つ た。また平本社前に張り込みを行 つていた組合員もまたよりに座込 みを解散した

七夕見物中 自動車で重傷

十六日午後四時半ころ平市一丁目 通りを通行中の入道寺村小学三年 生木村孝子ちゃん(七)は後から入 道寺通りを疾走して来た我輩豆 腐店の自販車にハネ飛ばされ、頭 部、右足骨折など全治一ヶ月の重 傷を負った

平に幼児変死

十六日午後二時半ころ平市手つか み町土居上武夫さん長男長男(年 八)が変死したと平市警に届出があ つたので出出医師が検死したところ 生来虚弱児で衰弱死と判つた

昭和28年 暑中御伺申し上げます 8月盛夏

福島県知事登録(口)379号

福島県知事登録(口)19号

福島県知事登録(口)57号

磐城土建工業株式会社

加 地 和 組

堀江工業株式会社

取締役社長 強 口 唯七郎
専務取締役 強 口 金七郎

代表 川 和 徳 一

専務取締役 長谷川 常 吉

平市小太郎町(電話59・282・1,034番)

平市鍛冶町(電話970番)

平市才植小路(電話510,1535)